



ステップbyステップ  
糸でんわNo.100  
2020年4月30日

神戸市立医療センター中央市民病院  
ボランティア室 担当：崔 (チエ)  
電話：(078) 302-4321 (代表)  
FAX：(078) 302-4544 (直通)  
Mail：hyohen\_chie@kcho.jp

2019年9月～10月の活動③

～神戸学院大学スプリングボランティア2019～

8月～9月、神戸学院大学の「サマーボランティア2019」で、10名の学生が院内で活動をしました。今回のディスポ（使い捨て）の「駆血帯」（註1）の準備作業を中心に救急外来で使用する衛生材料（註2）に関する作業を行って頂きました。作業はボランティア図書室で行いました。

註1 静脈血を採取する際、採血部上方に巻きつけるゴム紐。

註2 医療・介護などの分野で、主に使い捨て（ディスポーザブル）の資器材。



活動に参加して学んだこと、感じたことは何ですか？

- ・病院内の雰囲気など分かり裏方の仕事の大変さを知ることができた。将来医療系の仕事に就きたいのでとてもいい経験になった。
- ・小さな子供や高齢の方まで多くの方が入院、検査を必要としているのが肌で感じることができました。自分たちのような短期のボランティアではなく、定期的に様々な分野で行われている方がいて、自分の好きなこと、得意なことでも活動するところできると知り、今回とは違った形での参加でもいいなと思いました。
- ・救急患者に使うようなものをボランティアの中で作らせてもらって、このような作業を毎日誰かがやっていると考ええると、見えていないところで頑張っている作業している人がいることを実感しました。
- ・ボランティアとして作業をしている最中、病院で入院している子供たちが図書室に来て入院生活が長いから早く家に帰りたいと話しており、早く元気になってほしいと思った。